

令和6年度 研究の方向性

【研究主題】

自ら「学び続ける力」の育成
～学びあい活動の充実を通して～

「学び続ける力」の捉え方

「課題を見つける力」
「見通す力」
「解決する力」
「振り返る力」

**生徒主体の
授業の必要性**

全教科で意識して取り組む授業改善の方向性

【授業改善のポイント】

- 「生徒の活動を今より増やす！」
- 「教師の発話を今より減らす！」
- 「タブレットを今より使う！」

生徒主体の授業を目指し、各教科で取り組むための視点
(教科独自で項目を設定し、共通実践をしています。)



研究を重ねる中で、「学習内容」の定着をどう図るかが話題になりました。そこで、次のこととを共通理解しました。

◎ 「学習内容」を子供が理解
するため留意すること

◎ 「学び方」を子供が習得し洗練
していくため留意すること